



令和4年度地域貢献事業
講演会のご案内

なぜ人は ひきこもりになるのか ～「会話」ではなく「対話」という考え方～

講師

精神科医・
筑波大学医学医療系 社会精神保健学 教授

さいとう たまき
斎藤 環氏

【プロフィール】

ひきこもりの存在を世の中に広めた「ひきこもり」診療の世界的な第一人者。現在は、筑波大学医学医療系社会精神保健学教授・筑波大学附属病院精神科医師として活躍。医学的・社会学的な側面も含めた多くの著書で知られ、様々な読者や研究者の方々にも影響を与えている。



主催:みずまき社会福祉法人ネットワーク 後援:水巻町・水巻町教育委員会・福岡県

日 時 2023年3月4日土曜日 14:00~16:00(13:30開場)

場 所

水巻町南部公民館 大ホール [オンライン同時開催](#)
福岡県遠賀郡水巻町下二東 3-3-21 TEL 093-202-2472

定 員

事前予約制 先着150名

参加
無料

申込方法

下記のいずれかの方法でお申込みください。

- ① URL QRコードより申込 (<https://forms.gle/otiuGmHuaMgCDDSr8>)
- ② TEL 093-202-3700
- ③ FAX 093-202-3708 社会福祉協議会の事務所にある申込用紙に
必要事項を記入の上、送信してください



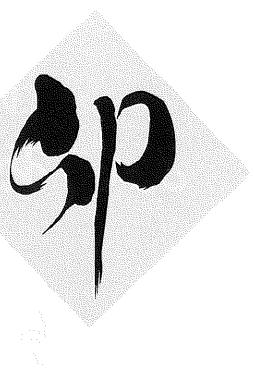
みずまき社会福祉法人ネットワーク

参加法人:福祉松快園・水巻北保育所・水巻みなみ保育所・水巻学園・はまゆう福祉会・
水巻町社会福祉協議会

【事務局】社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会 (福岡県遠賀郡水巻町頃末南 3-11-1)

TEL 093-202-3700 FAX 093-202-3708

令和5年 年頭のご挨拶



社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会

会長 矢野 繁敏

皆様には、希望に満ちた新年を健やかにお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、水巻町社会福祉協議会の地域福祉活動、介護保険事業、シルバー能力活用事業並びに保育所事業を中心とした福祉サービスに深い理解と温かいご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

本会では、令和4年4月より「水巻第一保育所」の運営を担うことになりました。国の保育指針によると「保育所は、子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場である。このため、保育所の保育は、子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくり出す力の基礎を培う」（一部抜粋）とされています。大切な役割がある保育現場でありますが、昨年、他県で保育士による園児への虐待・暴行という痛ましい事件が相次いで報告されました。いずれの内容も、子どもが自ら被害を訴えることができない3歳未満の園児が対象です。本会では保育事業者として、役職員が責任と誇りをもって、子ども一人一人の人格を尊重して、子どもの人権に十分に配慮し、子どもが安心して、笑顔で過ごせるように、適切な保育の向上に努めて参ります。

また、地域福祉の推進では、令和4年度より新たな取り組みとして、「交流型の福祉教育」を町内2つの小学校で、教育委員会と学校運営協議会（コミュニティスクール）のご協力のもと実施させていただきました。この福祉教育は、従来の体験型（車いす体験・高齢者疑似体験）に加えて、地域住民（保護者も含めた）と小学生との交流と発表のプログラムになっています。小学4年生が地域住民の日頃の活動や困りごとを対話しながら聞き取り、そこから小学生が地域で出来ることなどを自発的に考え、グループごとにタブレットを使用して、地域住民に発表するというものです。コロナ禍で、地域行事や親子で参

加していた行事が縮小している中で、地域の未来を担う子供たちに、地域住民と協働で福祉教育を実施することにより、それぞれが地域の一員として「互いに支えあうことの素晴らしさ」を実感できるものとして、今後も引き続き推進して参ります。

地域においては、新型コロナウイルスの影響が続き、高齢者ばかりでなく子育て世代や障がい者の家族など社会的な孤立が問題となっています。本会では、住民主体による「見守りあい・支えあい・人と人がつながる」活動である小地域福祉活動（地域福祉ネットワーク活動）を重点事業に掲げて推進しております。現在、町内10行政区で福祉会が設立され、様々な方法でつながりを絶やさないような取り組みが進められています。より多くの地区で、福祉会が設立されて、人と人がつながり、安心して暮らせる地域にできるように、住民の皆様と力を合わせて進めて参ります。

さらに、小学校区ごとの話し合いの場である協議体（生活支援体制整備事業）においては、地域生活課題の把握や地域性を活かした取り組みに向けた話し合いを進めていただいている。各校区でご参加の皆様には、多大なご協力を賜りましたことに感謝申し上げます。引き続き、ご協力をお願いいたします。

今後はより一層住民の皆様の負託に応えられる事業運営に努め、本会の基本理念である『人と人が手を取り合ひ支えあって健やかに暮らせる福祉のまちづくり』の実現に向け、地域福祉を推進する中核的な民間福祉団体として、役職員一丸となり、その使命を十分に發揮できるように努めて参りますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

水巻第一保育所 ニュース

1. 子ども達がカレンダーを持ってきてくれました

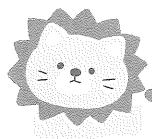


11月22日(火)に、すみれ組の子ども達がいきいきほーるに手作りのカレンダーを持ってきてくれました。

カレンダーには、一人一人描いた絵が飾り付けられており、子ども達からの温かいメッセージも添えられていきました。

早速、本会の事務所に大切に飾らせていただいています。

ありがとうございました。



2. 生活発表会を開催

12月17日(土)子ども達が一年の成長を保護者に披露するための生活発表会を、分散参観など感染対策を万全に開催し、無事終えることができました。

少し緊張気味でしたが、歌や劇、合奏など披露し毎日頑張って練習した成果を保護者の方に見てもらいました。

笑顔で堂々と披露する姿に感動をもらい、子ども達にとっても素敵な思い出に残る一日となりました。



3. 第一保育所にサンタさんがやってきました



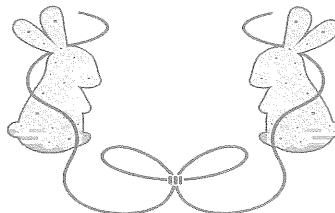
12月23日(金)クリスマス会が行われました。鈴と共にサンタさんがやってきて、子ども達は大喜び。組ごとにプレゼントを受け取りました。

プレゼントを受け取った後は、子ども達からの質問で多くの手が挙がり、「どこの国からやってきたんですか。」「煙突がないのに、どうやって入ったんですか。」など興味津々の様子でした。

最後は、「またね。」とハイタッチして、サンタさんとの別れを惜しそうに、手を振っていました。



水巻第一保育所 園長 日高 水貴



昨年は、刻々と変わる新型コロナウイルスに追われた一年でした。

新しい年を迎え、今年こそ世の中の状況が好転する事を願いつつ、本年も子ども達の健康・安全を第一に取り組んでいきたいと考えています。入学・進級までの2ヶ月余り、子ども達のワクワクやドキドキの思いを受け止めながら、桜の咲く頃、一人一人が、笑顔溢れる“はじめの一歩”を踏み出せるように、職員一同、全力で頑張りたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします。

水巻町社会福祉協議会表彰

社会福祉の進展と向上への敬意をこめて

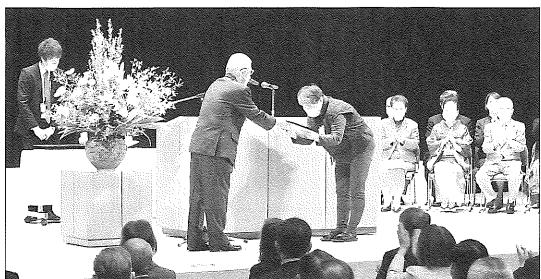
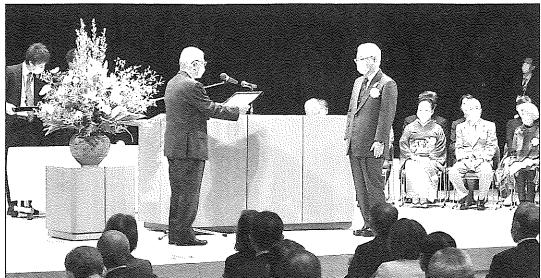
11月3日、中央公民館で水巻町表彰式が行われました。本会では、社会福祉の向上と進展にご功績のあった次の皆様を表彰させていただきました。(敬称略・順不同)

▶ 永年勤続功労者表彰

山松 正美(評議員・理事) 副田 泰弘(理事) 三浦 絵美(評議員) 吉部 佳代(民生委員・児童委員) 宮寄 誠子(民生委員・児童委員) 井上 美樹(主任児童委員)

▶ 社会福祉功労者表彰

(株)旭堂ベーカリー/サールナート水巻(株)/大同タイヤ/(有)田中建設/パパデンキ/焼肉ひまわり



みずまき社会福祉法人ネットワーク

子ども笑顔プロジェクトを開催

12月24日、中央公民館大ホールで、希望された子育て世帯を対象に無償で食料品をお渡しする「子ども笑顔プロジェクト」を開催しました。

本プロジェクトは、新型コロナウイルスの感染拡大や物価高騰などの影響により、家計が厳しい子育て世帯が増えていることを受け、実施されたもので、昨年度に続き2回目の開催となります。

お米やお蕎麦、鏡餅など袋いっぱいに詰め込まれた食料品に、受け取られた方々は大変喜ばれ、子どもたちにとっても嬉しいクリスマスプレゼントになりました。



フードドライブにご協力いただいた皆様

水巻町民の皆様/(株)セブン-イレブン・ジャパン様/(株)和洋食品様/JA北九様/夢工房様/水巻町役場の皆様/みずまき社会福祉法人ネットワーク

権利擁護講演会

より良く生きていくために…

12月10日、終活パートナー九州の眞武純哉氏を講師に、「withコロナ時代の新しい『いきかた』」と題して終活をテーマとした講演会を中央公民館大ホールで行いました。

当日は、オンライン参加を含め46名の方が参加し、今を生きることや、お互い気に掛け合うことの大切さを学び、人生をどう生きるのか考えるきっかけにもなりました。

また講演後には、弁護士・司法書士の無料相談会を行い、権利擁護に関する関心の高さを改めて感じました。



参加者の感想

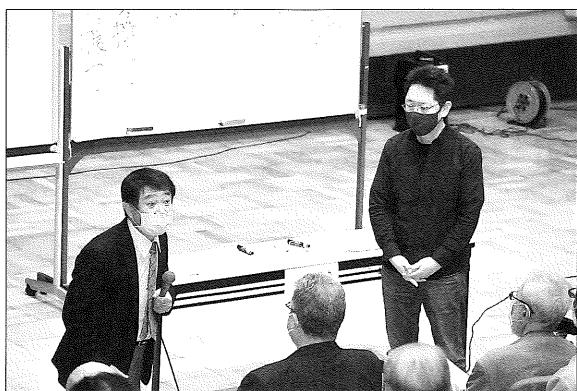
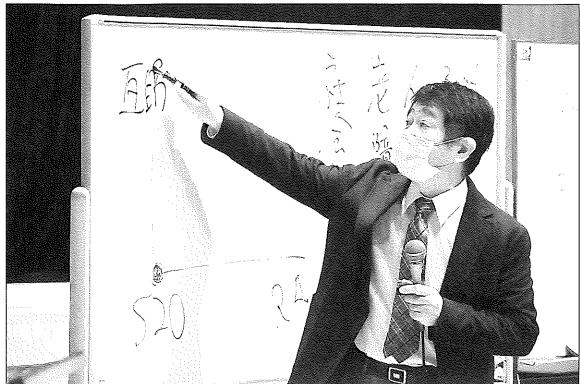
「人との関わり合いの中で今を大切に生き抜く」ことが大事であると思い、知ることが出来てよかったです。先生の力強い講演で元気をいただきました。(60代/女性)

地域福祉ネットワーク講習会 地域とつながっていくために…

10月22日、本会主催で地域の方を対象とした地域福祉ネットワーク講習会を中央公民館大ホールで開催しました。

この講習会は、コロナ禍で日常や社会環境が変わる中で、繋がりの大切さや助け合うことの重要性について改めて考えると共に、町内の地域活動をさらなる発展へつなげることを目的に毎年開催しているものです。

九州大谷短期大学福祉学科長の中村秀一先生



を講師に、「なぜ今地域の助け合いが必要なのか」というテーマでご講演をいただきました。

講演の中では、地域を取り巻く現状や少子高齢化に触れ、支援をする側とされる側で区別をするのではなく、共に見守っていくことの必要性を伺いました。

身近なエピソードを交えたユーモアたっぷりの講演に大きな拍手が寄せられ、また聞きたいとの声も多くありました。

交流型福祉教育 地域の一員として意識を育むために

本会では、従来の「体験型福祉教育」を発展させ、地域の方にも講師として参画いただく「交流型福祉教育」を推進しています。今年度は、伊左座小学校・机小学校の4年生と共に実施しました。

「交流型福祉教育」では、多くの地域の皆様の協力のもと、地域の困りごとなど子供たちの質問に答えていただき、地域の一員としての意識や繋がりの大切さなど実感できた学習となりました。



水巻町社会福祉協議会では住民の皆さんに**相談窓口**を開設しています。

弁護士による無料法律相談【予約制】

相談日 毎月1~2回 午後1時~4時 定員 先着6名
内容 法律に関する相談など

司法書士による無料法律相談【予約制】

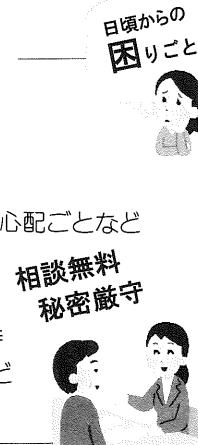
相談日 奇数月第2土曜日 午後1時~4時
内容 財産や相続、多重債務に関する相談など

住民相談員による住民相談

相談日 毎週月・金曜日 午後1時~4時
内容 暮らしや住まい、人権、福祉、家族、心配ごとなど

行政相談委員による行政相談

相談日 每月1~2回月曜日 午後1時~4時
内容 行政に対する意見や要望、苦情など



※各相談の受付時間は、午後3時30分までです。

「ボランティア活動保険」のご案内

<https://www.fukushihoken.co.jp>

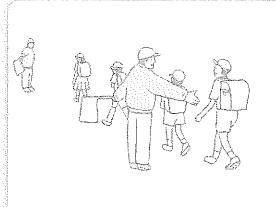
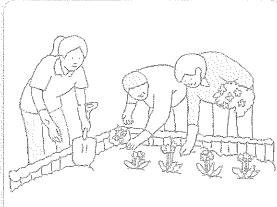
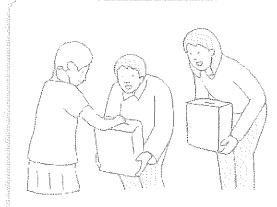
ふくしの保険



ボランティア活動保険とは

国内において、ボランティア活動中に

- ①ボランティア本人がケガをした場合
- ②ボランティアの方々が他人に損害を与えたことにより損害賠償事故が発生した場合（自動車運転中の対人・対物賠償事故は対象外）を補償します。



補償期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日までの1年間

※ 中途加入の場合、加入手続きを完了した日の翌日午前0時から補償が開始されます。

対象となるボランティア活動

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」

加入申込人(加入対象者)(ご加入いただける方)

水巻町社会福祉協議会に登録されているボランティア（ボランティア団体やグループ、個人ボランティア）

※ 現在、登録されていない団体やグループ、個人でボランティア活動を行っている方が保険に加入される場合は、社会福祉協議会へのボランティア登録手続きが必要です。

補償金額（保険金額）と保険料

		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
死亡保険金		1,040万円		
後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
入院保険金日額		6,500円		
手術保険金	入院中の手術	65,000円		
	外来の手術	32,500円		
通院保険金日額		4,000円		
特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外	初日から補償	
地震・噴火・津波によるケガ		×	○	○
賠償責任保険金		5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円

※ ボランティア活動中に新型コロナウイルス感染症に罹患した場合も補償の対象です。

現在加入している人も令和5年4月以降の補償には、あらたに加入手続きが必要になります。また、自宅で行う活動や学校管理下のある活動など、保険上対象外となっている活動もありますので、詳しくはお気軽に水巻町社会福祉協議会（202-3700）までお問い合わせください。

水巻中学校 水巻人探訪に参加

11月8日ボラ連の加賀会長が、水巻中学校1年生を対象に特別授業（水巻人探訪）を実施しました。

この授業は、地域の色々な分野で活動をされている方々の話を聞くことで、地域活動や想いを知り、社会との関わりについて考えてもらうものです。



発行：水巻町ボランティア連絡協議会 水巻町吉田田地6-1 TEL 201-3344

「水巻人探訪」では、「私が水巻町で行っていること」というテーマで、水巻町ボラ連について日頃の活動を中心にして20分間話をさせていただきました。

前回開催された「ワールドカフェ」では、水巻町の魅力について生徒達と一緒に話し合いました。

魅力ある水巻町にするために、ボランティア活動を通して、人と人との絆を深め、優しい思いやりのある町になればとの思いを会員の皆さんと共有しながら活動している様子を紹介しました。水巻町の将来を担う子供たちが、ボランティアに関心を持ち、自分が出来ることを行動に移してくれたら素敵な水巻町になると思いました。

水巻町ボランティア連絡協議会 会長 加賀 淳子

ふれあい活動普及講座を実施

「ふれあい活動普及講座」の目的

この講座は、水巻町社会福祉協議会との共催で開催しているボランティア講座です。参加者の皆さんに、ボランティア活動を知ってもらい、参加者とボランティアを繋ぐきっかけ作りのため毎年開催され、今年で16回目を迎えました。

3講座、延べ68名にご参加いただきました

毎年11月に開催していますが、今年はコロナ禍でも楽しく学べる講座として多くの方にご参加をいただきました。ここでの出会いがボランティア活動の輪を広げることに繋がっています。

次回は、ぜひ皆さんも参加してみませんか？



11月17日(木) 講師：久野 ちあき 氏
フラワー・アレンジメントに挑戦



初めての経験で新鮮でした。花のそれぞれの特徴を生かして、感性が表現できる。自分ながら出来栄えに大満足でした。(70代/男性)



11月10日(木) 講師：水巻町ともしびの会
点訳・朗読・手話を初体験



体験させてもらって良かったです。手話を相手により伝えるには、指・手・動作をハッキリさせて、そこに表情が加わると伝わりやすいと思いました。(60代/女性)



11月24日(木) 講師：heave-ho
ギター・マンドリンの演奏会



このような教養講座は心が癒されます。今日は、童心に戻り、楽しいひとときを過ごさせていただき、感謝でした。(80代/男性)

人と人が手を取り合い 支えあって健やかに暮らせる 福祉のまちづくり

福祉会でつながろう！

水巻町社会福祉協議会では、地域の高齢者や障がい者、児童など誰もが地域の中で、安心して生活できるよう、住民同士が力を合わせながら、見守り、支え合い、励まし助け合う地域福祉ネットワーク活動(地区福祉会)を推進しています。



居場所づくり

支え合い

健康づくり

見守り合い

福祉会は現在 10 地区で活動しています。各地区的状況に合わせた見守り活動や訪問をしながら、自治区のつながりづくりをしています。

地域でつながる仕組みを考え、実践してみませんか？

福祉会は支え合いや助け合い、居場所づくりへと発展しています。



■地区福祉会の活動を支援するための助成金もあります。詳しくは、お電話または窓口までご相談ください。

※自治区に開かれた活動が対象となります。

社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会 TEL 202-3700 担当：宮野・徳永

こんにちは 権利擁護センターです

後見知識、学んでみませんか？

水巻町では、令和元年より「市民後見人・法人後見従事者養成講座」を開催しており、今年度も全7日間の日程で開催しました。

成年後見制度の担い手は現在、親族や弁護士・司法書士・社会福祉士等の専門職が主となっていますが、後見制度の需要増加に伴い、その担い手不足は深刻なものとなっています。そこで、地域の視点で後見活動を行う市民後見人・法人後見が今注目されています。

講座では後見活動に必要な法的な基礎知識だけではなく、障害や認知症についての知識、対人援助の知識など幅広く学ぶことが出来ます。



ご近所やご家族の困りごとを、「どうしよう」ではなく「たしかこういう制度があったな」と思えたら心強いですよね。後見人活動はハードルが高いな…という方も、まずは自分や家族のため、地域のために、知識を身に付けてみませんか？

来年度も講座開催方向で調整中です。開催日程は広報でお知らせしますので、みなさまのご参加をお待ちしています。



◆講座期間【全7日間】

令和4年6月4日(土)
～8月27日(土)

◆参加者数11名(修了者:9名)

水巻町社会福祉協議会権利擁護センター(社会福祉法人 水巻町社会福祉協議会内) TEL202-3700 担当:森谷